

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
1	東北大学植物園八甲田山分園実験棟	青森県青森市	S3／S31・同41改修	八甲田山の中腹、酸ヶ湯温泉の近くに位置する高山植物の研究施設。木造平屋一部二階建、屋根は切妻造鉄板葺で外壁は下見板張。日本初の植物生態学講座の開講に伴う歴史ある施設。	建築物	学校	1
2	黒石寺(こくせきじ)薬師堂	岩手県奥州市	M17	瑠璃壺川右岸に位置する天台宗寺院。薬師堂は寄棟造鉄板葺で正面一間向拝付。軒は二軒繁垂木で扇垂木とし、外陣正面を吹放つ。箱棟や向拝廻りに流麗な彫刻を飾る上質な仏堂。鐘楼は二階建寄棟造銅板葺で、上階は周囲に擬宝珠高欄付縁を廻らす。二階正背面の火灯窓や棟に飾る鴟尾など、特異な外観を呈する楼閣風の鐘楼。花巻の名工、高橋勘次郎による再建。	建築物	宗教	2
3	黒石寺鐘楼		M16		建築物	宗教	1
4	富沢公民會館	秋田県横手市	S6／S35増築	木造二階建の地域の会館。屋根は半切妻造鉄板葺で、外壁は下見板張。正面に玄関ポーチを付し、ベディメントを冠した縦長窓を並べる。洋風の外観が地域の歴史的景観を形成する。	建築物	文化福祉	1
5	樺山発電所本館	秋田県湯沢市	M33／S61改修	院内銀山への電気供給を目的に建設された水力発電所。壁は切石を積み、四周にアーチ形開口部を設ける。小屋組下には大正三年製の天井走行クレーンを残す。県内最古の現役の発電所建屋として貴重。	建築物	生活関連	3
6	日本化薬株式会社高崎クラブ(旧岩鼻火薬製造所集会所)	群馬県高崎市	S前期	旧陸軍の集会所。主棟と南棟からなり、主棟はドイン壁風小壁や縦長窓をあしらひ、ヒリヤード室を配する洋風、南棟は和室を並べて縁を廻らす和風で、和洋を巧みに組合わせた瀟洒な倶楽部建築。	建築物	文化福祉	2
7	石川家住宅(新道)主屋	埼玉県入間市	S5／S55増改築	石川組製糸所創業者親類の居住兼接客用住宅。前面道路と軸線をずらして建ち、玄関ポーチをモザイクタイルで飾る。床の間付座敷を中央に配し周囲に和洋の居室を並べる和洋折衷住宅。	建築物	住宅	2
8	旧中村熊次郎商店店舗兼主屋	千葉県野田市	M前期／T13移築改修、R3改修	中村熊次郎商店は流山街道沿いに位置する旧燃料及び肥料店。店舗は二階建切妻造棧瓦葺で軒を出桁とし、背面に平屋建の主屋を接続し、南東隅に入母屋造の内玄関を設ける。奥座敷は十畳、八畳、六畳の続き間座敷で北面に床摺えを備える。床框や落掛を黒漆塗で仕上げ、長大な杉丸太の桁を用いるなど、良材を吟味した上質なつくり。煉瓦蔵は一階の腰高まで煉瓦壁を立上げ、上部は土台を据えて木造とする混構造。戌亥倉庫は肥料や石炭の貯蔵用の旧倉庫。鉄筋コンクリート造で、正面外壁はモルタル洗出仕上で柱型を現し屋号を掲げる。中門及び塀は、奥座敷の南庭を区画する腕木門とその両脇に続く塀。	建築物	産業3次	1
9	旧中村熊次郎商店奥座敷		T13		建築物	産業3次	2
10	旧中村熊次郎商店煉瓦蔵		M前期／T後期改修		建築物	産業3次	1
11	旧中村熊次郎商店戌亥倉庫		T13／R3改修		建築物	産業3次	1
12	旧中村熊次郎商店中門及び塀		T13		工作物	産業3次	1
13	旧大多喜天然瓦斯株式会社大多喜出張所事務所	千葉県夷隅郡大多喜町	S前期／S中期改修	日本初の天然ガス事業会社の旧事務所。木造平屋建の洋瓦葺で正面に玄関ポーチを付し、外壁はモルタル塗で隅や開口部周りにスクラッチタイルをあしらう。応接室は隅に窓を廻す明るい構成。	建築物	生活関連	1
14	荏原畠山(えばらはたけやま)美術館本館	東京都港区	S39／R6改修	実業家畠山一清による蒐集品の美術館。基本設計は菊竹清訓。鉄筋コンクリート造で一階はガラス張のホール、二階は展示室で四畳半茶室を配し外周にベランダを付す。絹張の棹縁天井や障子を用いた自然採光などに茶人畠山の趣向を反映する。	建築物	文化福祉	2
15	山陽堂書店	東京都港区	S38／S50・H23改修	明治神宮の表参道入口角地に建つ書店。当初の躯体は昭和六年建築で、前面道路拡幅時に北端部のみを残存させて現在の規模に再構築した。週刊新潮の表紙絵を長く手がけた谷内六郎が原案を作成し監修した巨大なモザイクタイル絵が南面全体を飾る。	建築物	産業3次	1
16	うるしばら商店店舗兼主屋	東京都台東区	S2／S6移築・増築、同30代改修	惣菜や仕出の旧店舗兼住居。二階建切妻造棧瓦葺で軒は出桁とする。二階正面はガラス窓を建て、跳高欄付の縁を付す。軒桁を太い腕木で支えた外観で時代相をよく示す町家。	建築物	産業3次	1
17	下谷(したや)神社本殿・幣殿・拝殿	東京都台東区	S9	関東大震災による焼失後に区画整理により現在地に移転し、一一代伊藤平左衛門の設計、施工により復興した。本殿・幣殿・拝殿が境内中央に建ち、拝殿の西に神饌所が接続する。本殿の北西に守礼所が建ち東方に中門及び玉垣が接続し拝殿を囲む。本殿の三方を透塀が囲い、中門の北東に浄水舎、神奥庫、北西に神楽殿が建つ。桁行三間の入母屋造本殿と入母屋造の拝殿を両下造の幣殿がつなぐ。拝殿は正背面千鳥破風付で、正面向拝に軒唐破風を備えた優美な外観。神饌所は簡素ながらも、垂木木口や破風板に唐草の鋳金物を付すなど丁寧なつくり。守礼所は緩勾配屋根で組物は舟肘木、軒は一軒半繁垂木とし、鰻羽を深く出す。中門は切妻造銅板葺の棟門で繰型を施した女梁や男梁、花狹間入りの両折戸など良質なつくり。玉垣は切妻造瓦棒銅板葺。透塀は柱を一間毎に立て、腰長押、内法長押を打ち、柱間は横羽目板で上部を菱格子とする端正な意匠。浄水舎は葦股や繰型付きの肘木、欄間の彫刻などで装飾する手水舎。神奥庫は鉄筋コンクリート造で壁面に柱形、地覆、内法長押をつくり出し、舟肘木や垂木など細部まで伝統的な意匠。神楽殿は入母屋造銅板葺で、三方を吹放して列高欄付きの切目縁を廻らし、鏡板の老松図が目を惹く。	建築物	宗教	2
18	下谷神社神饌所		S9／S12増築		建築物	宗教	1
19	下谷神社守礼所		S9／H19改修		建築物	宗教	1
20	下谷神社中門及び玉垣		S9		工作物	宗教	1
21	下谷神社透塀		S9		工作物	宗教	1
22	下谷神社浄水舎		S10		工作物	宗教	2
23	下谷神社神奥庫		S11		建築物	宗教	1
24	下谷神社神楽殿		S12		建築物	宗教	1

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
25	金田家住宅主屋	神奈川県鎌倉市	M18／S39改修	旧名主の主屋。入母屋造で四周に下屋を廻らす。六間取平面で土間上部は豪壮な井桁状の梁組を現し、ヒロマに成の高い差鴨居を用いる。式台や座敷師を完備したオクの存在が家格を示す。	建築物	住宅	2
26	旧大佛次郎茶亭	神奈川県鎌倉市	T8／R5改修	小説家大佛（おさらぎ）次郎がサロンとして使用した茅葺建築。庭に面して随所に銘木をあしらう茶室を二室並べる。鎌倉では希少な関東大震災以前の建物で上質な数寄屋風建築。	建築物	文化福祉	2
27	宇都母知（うつもち）神社本殿	神奈川県藤沢市	T15	関東大震災後の復興社殿。本殿は神明造で棟持柱を立て、破風の先端が千木となり、鞭懸と堅魚木を備えるなど復古的で簡明な意匠。拝殿及び幣殿は本殿南方に建ち、拝殿は桁行三間、梁間三間、幣殿は桁行三間、梁間一間で、内部はいずれも土間とし、素木の太い軸部や簡明な意匠が古式を示し、本殿と調和する。鐘楼は境内南西の飛び地に建つ。入母屋造瓦葺板葺で、社殿とは対照的に反りの付いた屋根が深い軒をつくる。組物は出三斗で中備に龕股を配し、木鼻は獅子とし格天井を張る。	建築物	宗教	2
28	宇都母知神社拝殿及び幣殿		T15		建築物	宗教	1
29	宇都母知神社鐘楼		T15		工作物	宗教	1
30	おゝすみ山荘主屋	神奈川県伊勢原市	安政5（1858）／M20頃・T後期増築、S40頃増改築	大山寺門前の参詣道に面して建つ先導師旅館の主屋。二階建鉄板葺の東棟と西棟の間に玄関を設けてコの字平面とする。各階に床の間を備えた客室を配し、二階は天井を低く張り、南西部に神前を設けて大型神殿を安置するなど往事の講中宿の様相を今に伝える。	建築物	産業3次	1
31	旧土屋家住宅店舗兼主屋	神奈川県足柄下郡真鶴町	M25／T12頃改修	石材業者の店舗兼主屋。切妻造鉄板葺で正背面の中央に玄関、内玄関を設けて中廊下で繋ぎ、北に店と台所、南に広間と茶の間を配す。間取りの改造は認められるが、ケヤキの大黒柱や差鴨居などを残す。書院棟は店舗兼主屋の西に接続する。棧瓦葺主体部に鉄板葺の下屋を廻らし、磨丸太の長材を軒桁に用いて広縁を設ける。座敷は床の間、違棚、付書院を備え、透かし彫の板欄間を建て次の間が連なる。良材を用いた端正な座敷。内蔵は書院棟の西方に接続する二階建の土蔵。切妻造棧瓦葺で二階に棟縁天井を張り、一階床と二階天井に換気口を設ける機能的なつくり。	建築物	住宅	1
32	旧土屋家住宅書院棟		T12頃		建築物	住宅	2
33	旧土屋家住宅内蔵		M25／T12頃改修		建築物	住宅	1
34	伏見家住宅土蔵	新潟県新潟市	M34	土蔵は旧造酒屋の家財蔵。土蔵造二階建で切妻造棧瓦葺の置屋根とし、正面に奥行一間の下屋を付す。表面の鉢巻に家紋の鍔絵を施すなど、旧家の家格に相応しい重厚な意匠。外蔵は木造平屋建、切妻造棧瓦葺の置屋根で、正面中央に切妻の下屋を付す。外壁は真壁漆喰塗で鉢巻を廻し、腰は下見板張。良質な木材を用い地域の歴史的景観を構成する旧造酒屋の米蔵。	建築物	住宅	1
35	伏見家住宅外蔵		T12／R3改修		建築物	住宅	1
36	星家住宅主屋	新潟県新潟市	M後期／S63・R4改修	星家は伊藤文吉家からの分家で村議を輩出した家柄。木造平屋建、切妻造一部寄棟造棧瓦葺。広い間口のコの字形平面で、南側に座敷を二列並べる。ケヤキの差鴨居や書院造の奥座敷などに良材を用いる近代和風住宅。	建築物	住宅	2
37	日本聖公会中部教区高田降臨教会教会堂及びもみじ幼稚園園舎	新潟県上越市	S13／S33・同50増築、H10改修	ヴァーリズ建築事務所の基本設計による教会聖堂と幼稚園舎の複合建築。単廊式教会堂と幼稚園ホールが縦列する。八角形屋根の鐘塔が印象的で、尖頭アーチ窓を多用する瀟洒な意匠。	建築物	宗教	2
38	宝幢寺（ほうどうじ）本堂	石川県七尾市	元禄5（1692）／H9改修	浄土宗寺院の本堂。正面九間、側面一一間、寄棟造棧瓦葺で正面に向拝を付す。四周に縁を廻らして室内に取込み、内部は建具などで仕切らず開放とする。虹梁や欄間彫刻などで荘厳した大規模な仏堂。	建築物	宗教	2
39	今寺（いまだら）家住宅主屋	石川県輪島市	M前期	名舟（なふね）漁港に近い集落に位置する。切妻造平入棧瓦葺で正面に下屋を付す。一階中央に式台を設け、外壁は漆喰仕上で両脇に袖壁を付す。吹抜のオエは上部に太い梁組をみせ、当地域の特徴を残す大規模住宅。	建築物	住宅	2
40	浄蓮寺本堂	石川県輪島市	S7／S59改修	浄土真宗寺院の本堂。桁行七間、梁間七間、入母屋造棧瓦葺で正面に一間の向拝を付す。正面に広縁、三方に落縁を廻らし、擬宝珠高欄を付す。内外陳境は飛天の透彫彫刻欄間を飾る装飾華やかな本堂。	建築物	宗教	2
41	府中家住宅（旧川岸家住宅）主屋	石川県輪島市	T後期／S43改修	旧呉服商の主屋。二階建入母屋造棧瓦葺。妻入で正面に下屋を付し、二階は縁を設けて手摺を付す。北側に土間を通す一列型の平面で、一階正面側は一八畳の広間とする。規模が大きく往時の賑わいを伝える町家。	建築物	住宅	1
42	和記家住宅主屋	石川県輪島市	E後期／S前期増改築	二階建切妻造棧瓦葺で、一階南東を床構え付座敷とし、二階は中廊下の両側に部屋を配す。昭和前期に二階を増築し瓦葺となったが、鍵座敷の間取などに古式を残す旧家の主屋。	建築物	住宅	1
43	九谷吸坂窯（くたにすいさかがま）工房兼住居	石川県加賀市	M前期／S37移築	画家の裕伊之助（はぎまゐのすけ）と弟子の海部公子（あまべきみこ）が山中町（現加賀市山中温泉）の民家を移築、転用した工房兼住居。入母屋造妻入で、正面の茅葺屋根を切上げて窓を設ける。内部は広間上部に豪壮な梁組をみせる。	建築物	産業2次	1
44	旧小倉家住宅主屋（芝寿し合掌店）	石川県野々市市	M中期／S49移築、R6移築・改修	白峰村の茅葺民家を移築、転用した店舗。片入母屋造で正面を切妻として窓を設け、東及び南面に棧瓦葺下屋を廻し、小屋は投首組とする。民家の移築利用の好例で昭和後期の時代相を示す。	建築物	住宅	1
45	吉崎家住宅主屋	福井県越前市	M40／S54・同57改修	吉崎家は越前和紙産地の旧今立町に位置する和紙問屋。主屋は通り沿いに建つ二階建切妻造棧瓦葺で、妻上部にうだつを立上げた独特な外観の大規模な民家。道具蔵は外壁漆喰塗仕上で正面腰は海鼠壁風仕上とする、重厚な外観の家財蔵。表門は通りに北面して建つ三間一戸腕木門で、敷地西辺北寄りに建つ西門及び西塀とともに旧家の格式を示す。	建築物	住宅	1
46	吉崎家住宅道具蔵		M40／S54移築		建築物	住宅	1
47	吉崎家住宅表門		M40頃		工作物	住宅	1
48	吉崎家住宅西門及び西塀		M40頃		工作物	住宅	1
49	旧佐藤家住宅（畠沙門屋）主屋	山梨県富士吉田市	E末期／M後期増築	上吉田の表通りに面する御師住宅の主屋。切妻造妻入で北東に二階建の座敷棟を接続する。床構え付き座敷、別棟の御神前など、御師住宅の構えを良く残す。	建築物	住宅	1
50	山村家住宅主屋	長野県松本市	M20頃／H23頃改修	山村家は脇本陣及び問屋を務めた旧家で、北国西脇往還の村井宿中央部に敷地を構える。主屋は切妻造鉄板葺、北に土間、南に二列三室の座敷を並べ、二階は吹抜を挟み東西に居室を持つ。土蔵は明治二〇年の大火を免れたと伝わり、土蔵造二階建、切妻造棧瓦葺の置屋根で外壁は漆喰塗で腰を海鼠壁とする。内門及び塀は街道に面する敷地西辺と、南北辺西寄りを木塀で囲み、主屋との間に内門を開く。	建築物	住宅	1
51	山村家住宅土蔵		E後期		建築物	住宅	1
52	山村家住宅内門及び塀		M20頃		工作物	住宅	1

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
53	小山敬三美術館	長野県小諸市	S50	千曲川を見下ろす小諸城址懐古園(かいこえん)の北西隅に建つ村野藤吾の設計による美術館。曲面状の壁体が連続し、緩やかなS字を描く展示室に続く独特の平面で、要所にスリット状の開口を設ける彫塑的作品。	建築物	文化福祉	2
54	塩澤家住宅(仲谷)主屋	長野県上伊那郡中川村	E末期／H12・同19改修、R5増築	塩澤家は庄屋を務めた旧家。主屋は切妻造妻入鉄板葺、正面側の続き間座敷を側面に張出す発達した間取で、大きな妻面を見せる本棟造の民家。新土蔵は土蔵造二階建て置屋根形式の棧瓦葺とし、内壁に鉄帯を打った厚板を縦に嵌める丁葺なつくりの家財蔵。土蔵は置屋根形式の棧瓦葺とし、内部の東を穀蔵、西を雑蔵とする。祝殿は敷地北東隅に位置する屋敷神の社殿。切妻造平入鉄板葺で石積基礎に建ち、正面長押を左右に突出させるなど、特徴的な外観。表門は薬医門で柱や成の高い冠木などにケヤキの良材を用いる。袖塀は棧瓦葺で潜り戸を付し、腰下を海鼠壁とする。豪壮な表門と塀が旧家の歴史的な屋敷構えを整える。	建築物	住宅	1
55	塩澤家住宅(仲谷)新土蔵		M5／S前期改修		建築物	住宅	2
56	塩澤家住宅(仲谷)土蔵		E末期／M前期増築		建築物	住宅	1
57	塩澤家住宅(仲谷)祝殿		S7		建築物	住宅	1
58	塩澤家住宅(仲谷)表門及び袖塀		嘉永2(1849)／S50改修		工作物	住宅	1
59	旧瀬古写真館	岐阜県高山市	S9頃／S前期増築	旧高山城下武家町に位置する旧写真館。寄棟造鉄板葺二階建てで、外壁はモルタル塗仕上、腰は人造石洗出し仕上とし、二階に縦長窓を並べる。明快な意匠が往事の写真館の様相を伝える。	建築物	産業3次	1
60	旧川江家住宅主屋	静岡県静岡市	T14／H18頃・同29改修	設計は施主で朝鮮総督府鉄道局技師を務めた川江秀雄。木造二階建て、寄棟造洋瓦葺。外壁は二階腰まで下見板張、上部はモルタル仕上とする。玄関床をモザイクタイルで飾るなど、戦前近代洋風住宅の好例。	建築物	住宅	1
61	佐藤家住宅主屋	静岡県静岡市	M後期／T4増築、S中期改修	旧蒲原(かんばら)宿の東海道沿いに建つ旧名望家の住宅。出桁や格子窓を並べる平屋部の南西に洋風で下見板張に上下窓を並べた寄棟造二階建てを一体化したつくり。内部は全て和室で、随所に銘木をあしらう上質な座敷。	建築物	住宅	2
62	旧望嶽(ぼうがく)亭主屋	静岡県静岡市	E後期	旧東海道薩埵峠入口の斜面に位置する旧立場。主屋は木造平屋建てで地盤の低い背面側に地階を設け、海を望む背面はガラス戸を建てて開放的に作る。蔵座敷は土蔵造で、二階は主屋一階と接続し、広い和室として南面に床と床脇を備え、半円アーチ窓を並べる洋風意匠で、海浜の眺望を意図する。	建築物	産業3次	1
63	旧望嶽亭蔵座敷		M25		建築物	産業3次	1
64	旧川成島陣屋長屋門	静岡県富士宮市	安政4(1857)頃／S15頃移築、H20改修	昭和一五年頃に移築した、元陣屋の長屋門。入母屋造棧瓦葺で、中央東寄りを門口とし、東西に居室を配して正面に出格子窓を設ける。軸部は木太く風格を備える。	建築物	住宅	1
65	正法(しょうぼう)寺本堂	静岡県掛川市	T後期	小笠山北麓に位置する曹洞宗寺院。本堂は入母屋造棧瓦葺、正面向拝一間軒唐破風付。内陣大間境の欄間に漆喰装飾を、向拝廻りや棧唐戸に繊細な彫刻を施す。大工棟梁は鈴木藤平。書院は桁行約三〇メートルと長大で、平面は二列一〇室、南端西室に床を構え、北側の土間には豪壮な梁組を見せる。境内再興に伴い本堂兼庫裏から庫裏、書院と役割を変えた。観音堂は学校建築を転用した仏堂。二階建て、寄棟造棧瓦葺で、一階は正面中央間を拝所、背後を吹抜の内陣とし、二階は一室で正面に擬宝珠高欄付の縁を付す。	建築物	宗教	2
66	正法寺書院		M24／S後期改修		建築物	宗教	1
67	正法寺観音堂		M20		建築物	宗教	1
68	鈴木家住宅主屋	愛知県碧南市	M後期／S34改修	肥料問屋の主屋。木造二階建て、切妻造棧瓦葺平入。正面はせがい造、外壁は下見板張とする。金庫を備えた箱階段等凝った造作を備える。裏座敷は主屋から渡り廊下で接続する隠居所。内部は十畳座敷の一室で、床の間と地袋付床脇を備える。渡り廊下は高堰を兼ね、片流れ屋根棧瓦葺で便所を南端に付す。	建築物	住宅	2
69	鈴木家住宅裏座敷及び渡り廊下		S前期		建築物	住宅	2
70	坂家(ばんけ)住宅奥座敷(銀松軒)	愛知県東海市	M前期	奥座敷は木造平屋建て、切妻造棧瓦葺。東西に二室並べ、各室北面に床構えを配す。皮付の棟縁や竹の落とし掛、網代天井など数寄屋風意匠を随所に凝らす。土蔵は土蔵造二階建て、切妻造棧瓦葺の家財蔵。離れは六畳と十畳の二間からなり、十畳間には絞り丸太の柱を立て織部床とする。北塀は彫子下見板張とし、土蔵や離れと共通する意匠が商家の屋敷構えを整える。	建築物	住宅	2
71	坂家住宅土蔵		E末期／M前期移築		建築物	住宅	1
72	坂家住宅離れ		M前期		建築物	住宅	1
73	坂家住宅北塀		M前期		工作物	住宅	1
74	旧八幡(はちまん)郵便局舎	滋賀県近江八幡市	M42／T10増改築、H16改修	木造二階建て棧瓦葺で上下窓を配し、玄関に上部が曲線状の独特なバラベットを付す。外壁はクリーム色のモルタル塗。増改築時の外壁仕上や玄関廻りの意匠にヴォーリズ建築の特徴を示す。	建築物	官公庁舎	2
75	真宗本願東本願寺噴水	京都府京都市	T7／S23改修	東本願寺の御影堂門の門前に位置する。武田五一の設計による噴水。直径約一〇メートルの円形池で、外装は花崗岩貼とし、外周四方に半円形の水溜を付す。市民が親しむ瀟灑な意匠の噴水。	工作物	宗教	1
76	並河(なびか)家住宅主屋	京都府亀岡市	M22／H30移築改修	主屋はつし二階建入母屋造平入棧瓦葺で、南東に入母屋造の座敷を突出させる。二階に虫籠窓を二箇所開け、大棟の西寄りに煙出を設ける。正面の式台や端正な座敷が旧家の格式を示す。長屋門は入母屋造平入棧瓦葺で、門口廻りの柱、冠木、扉や左右の袖壁などにケヤキを用いた重厚な門構えが、歴史的な景観の規範となる。	建築物	住宅	2
77	並河家住宅長屋門		M36／H30移築		建築物	住宅	2
78	須栄広長屋(須谷家四軒長屋)	大阪府大阪市	S13／S50代・H24改修	二階建切妻造棧瓦葺で、各戸の正面に門と塀を構え、二階窓に手摺を付す。各戸の西に廊下や階段、東に部屋を配す。大阪市内の典型的な長屋の姿をよく伝える。	建築物	住宅	1
79	住吉の長屋(東邸)	大阪府大阪市	S51	安藤忠雄氏設計の住宅。長屋一戸規模の鉄筋コンクリート造二階建てで、中庭に階段を設け、前後の二階を渡廊下でつなぐ。コンクリート打放仕上の閉鎖的な外観と中庭による開放性を共存させる。	建築物	住宅	2

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
80	EXPO'70パビリオン(旧鉄鋼館)	大阪府吹田市	S45／H22改修	万博記念公園南東部に建つ、鉄鋼をテーマとした前川國男設計の旧パビリオン。鉄筋コンクリート造の高層棟と、耐候性鋼を使用した鉄骨造の低層棟とタワーからなる。先端技術を駆使し祝祭的な空間を巧みに演出する。	建築物	文化福祉	2
81	大阪日本民芸館	大阪府吹田市	S45	万博記念公園中央部に建つ、民芸をテーマとした旧パビリオン。鉄筋コンクリート造で中庭周囲に展示室を配する三角形平面。和風でまとめたモダンな外観。	建築物	文化福祉	2
82	万博記念公園平和の鐘	大阪府吹田市	S44／S45移築、H29移築改修	万博記念公園南東部に位置し、万博期間中に国連所有の平和の鐘を吊った鐘楼。方一間、宝形造金属板葺で宝珠を飾る。現在はレプリカの梵鐘を吊る。国連の理念を象徴する貴重な鐘楼。	工作物	文化福祉	1
83	万博記念公園夢の池	大阪府吹田市	S45／H22改修	万博記念公園中央部に位置する人工池。イサム・ノグチ設計による慧星、コロナ、惑星、星雲、宇宙船をモチーフとした6基の噴水を配する。宇宙をテーマとした近未来デザインが異彩を放つ。	工作物	文化福祉	2
84	万博記念公園大屋根モニュメント	大阪府吹田市	S45／S53改修	万博記念公園中央部に位置し、かつてお祭り広場を覆った大屋根の北西部の一部。鋼管とボールジョイントを用いた大スパンの立体トラス構造で、現在は高さ18メートルの鋼管柱で支持する。	工作物	文化福祉	1
85	藤原家住宅主屋	大阪府泉大津市	M前期／S55・H7・同8改修	藤原家は南曾根村の年寄を務めた旧家で、村会議員を出した家柄。敷地北寄りに主屋を配し、北東には東納屋、米蔵、門長屋、北西には内蔵、西納屋、外蔵が建ち並び、東、南、西の三方を土塀が囲う。主屋はつし二階建、片入母屋造平入棧瓦葺で、正面の南寄りに式台玄関を構え、二階の外壁は漆喰で塗込めて虫籠窓を開ける。広大な土間を持つ、桁行長大な民家。東納屋、西納屋は切妻造平入棧瓦葺で、正面に腕木庇を付す。米蔵、内蔵、外蔵は土蔵造二階建、切妻造本瓦葺で、切石積基礎に建ち、外壁は漆喰塗とする。門長屋は片入母屋造本瓦葺で、北端を門口とし、南側は供部屋、道具蔵、倉庫とし、正面に出格子を構える。中門は主屋南側の庭入口に建つ一間の腕木門で、両脇に棧瓦葺の袖塀を付す。板扉を吊り、上部に格子の欄間を設け、ツガを多用した上質なつくり。土塀は切石積基礎に建ち、壁は漆喰で軒まで塗込め、軒に二段の蛇腹を付し、屋根は棧瓦を葺く。長大な塀で門長屋、土蔵群とともに旧家の格式ある表構えを形成する。	建築物	住宅	2
86	藤原家住宅東納屋		M前期		建築物	住宅	1
87	藤原家住宅米蔵		T8／H10頃改修		建築物	住宅	1
88	藤原家住宅内蔵		T4		建築物	住宅	1
89	藤原家住宅西納屋		T4		建築物	住宅	1
90	藤原家住宅外蔵		M前期		建築物	住宅	1
91	藤原家住宅門長屋		T8頃		建築物	住宅	1
92	藤原家住宅中門		T8頃／H8改修		工作物	住宅	1
93	藤原家住宅土塀		T8頃		工作物	住宅	1
94	寺田家住宅主屋	大阪府泉大津市	M前期／S50頃増築	寺田家は庄屋を務めた旧家で、初代大津村長を出した家柄。主屋は浜街道沿いに位置するつし二階建の大型町家。切妻造平入の本瓦葺で越屋根を付し、袖壁を設けて黒漆喰で軒裏まで塗籠める。出格子や格子、木瓜形虫籠窓を備えた外観意匠は地域を代表する風格を備える。土蔵は切妻造本瓦葺で、外壁は漆喰で軒裏まで塗籠め、正面二箇所に庇を設けて出入口とする。	建築物	住宅	2
95	寺田家住宅土蔵		M前期		建築物	住宅	1
96	紙野家住宅別邸主屋	大阪府貝塚市	S23／H元改修	入母屋造棧瓦葺の茶室及び座敷が切妻造棧瓦葺の台所棟に接続し、庇を銅板で葺く。座敷は端正な座敷敷や欄間を備え、茶室は水屋、茶道口、専用の玄関を設ける、良材を用いた秀逸な意匠。	建築物	住宅	2
97	山下家住宅(旧下大坊)主屋	兵庫県神戸市	M前期／S30・H9・同27改修	有馬温泉の湯本坂沿いに建つ元旅館建築。主屋は木造三階建て、幅広の階段や中廊下、客室の高欄など、旅館建築の間取りや細部意匠を良好に留める。新座敷は主屋と土蔵を繋ぐ木造二階建の座敷棟。二階客室の床構えは付書院、天袋と地袋を備えた床脇を有し、格式高い座敷空間を設える。土蔵は三階建て外壁は二階以下を焼杉板張、三階を漆喰塗とする。土蔵の前面に真壁造銅板葺の木塀を設け、湯本坂沿いの温泉街の歴史的景観を構成する。	建築物	住宅	1
98	山下家住宅(旧下大坊)新座敷		M中期／S42改修		建築物	住宅	1
99	山下家住宅(旧下大坊)土蔵		M前期		建築物	住宅	1
100	山下家住宅(旧下大坊)木塀		M中期		工作物	住宅	1
101	赤尾家住宅主屋	兵庫県姫路市	T8	赤尾家は網干川南岸に敷地を構える旧材木商。主屋は二階建切妻造本瓦葺、大壁鼠漆喰塗の二階を軒まで塗籠め、軒と虫籠窓を白漆喰塗とする。二階座敷は床廻りに唐木を用い、意匠にも凝る。店舗兼住居は主屋西側に建ち、座敷や仏間の床廻りに銘木を用い、ミセや洋間等はベニヤ張の幾何学天井とするなど、材木と意匠に凝った上質な近代和風建築。土蔵は二階建の内蔵、東は平屋建の米蔵で南面に掛子塗戸と格子戸を開く。材木倉庫は背の高い平屋建て、北を広大な吹抜の材木倉庫、南を中二階建の納屋とする。屋敷群が網干川周辺の歴史的景観を現在に伝える。	建築物	住宅	1
102	赤尾家住宅店舗兼住居		S9頃		建築物	住宅	2
103	赤尾家住宅土蔵		S9		建築物	住宅	1
104	赤尾家住宅材木倉庫		M43		建築物	住宅	1

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
105	旧太田家住宅主屋	兵庫県姫路市	S3／S40代・R7改修	太田家は醤油醸造等を営んだ旧商家。主屋は二階建一部平屋建、棧瓦葺で、正面に応接室を張出す。仏間や座敷は上質な木材を用い、床框等に漆塗を施すなど格調高く、室毎に工夫が見られる上質な近代和風建築。土蔵は本瓦葺で正面に庇を付し、外壁は漆喰塗で正面の腰を海鼠壁とする家財蔵。道具蔵は二階建、切妻造本瓦葺で、正面戸口廻りを木瓜型に塗廻す。旧浜街道沿いの敷地南辺を画す塀は棧瓦葺で背が高く、通りから控えて塀に門口を開き、腕木庇を掛ける。	建築物	住宅	2
106	旧太田家住宅土蔵		M13		建築物	住宅	1
107	旧太田家住宅道具蔵		M13／S53・R7改修		建築物	住宅	1
108	旧太田家住宅門及び塀		S3		工作物	住宅	1
109	旧道盛家住宅(千原屋)主屋	兵庫県美方郡新温泉町	T前期／S前期増築、同60・H22改修	道盛家は港町で栄えた諸寄の中心部に位置する旧廻船業者。主屋は木造二階建で東側に通り土間を設け、床上は三列七室とし、二階にも居室を配して各階の座敷飾りが充実する。主屋背面の敷地北辺に北の蔵、新蔵、米蔵、塩増蔵と二階建の土蔵群が建並ぶ。新蔵を除き棧瓦葺の置屋根とし、新蔵も含めて正面に下屋を付す。塀は木造棧瓦葺で敷地南面中央に位置し、東端が矩折れとなり、庭門を介して主屋に取付く。庭門は腕木門棧瓦葺で板唐戸を吊り、獅子や縁形彫刻で飾る。	建築物	住宅	2
110	旧道盛家住宅(千原屋)北の蔵		T4		建築物	住宅	1
111	旧道盛家住宅(千原屋)新蔵		S前期		建築物	住宅	1
112	旧道盛家住宅(千原屋)米蔵		S前期		建築物	住宅	1
113	旧道盛家住宅(千原屋)塩増(えんそ)蔵		S前期		建築物	住宅	1
114	旧道盛家住宅(千原屋)庭門及び塀		T前期		工作物	住宅	1
115	柳沢文庫本館(旧柳澤伯爵邸)	奈良県大和郡山市	M39／S3増築、同35・同59改修	郡山城跡の毘沙門曲輪跡に建つ旧藩主の別邸。正面に東京本邸から移した起り屋根の車寄を付す。和風を基調とし、随所に洋風意匠を取り入れた質の高い建築。	建築物	住宅	2
116	旧吉野銀行田原本支店	奈良県磯城郡田原本町	S8／R7改修	鉄筋コンクリート造二階建、正面に半円アーチの出入口と縦長窓、壁頂部にロンバルド帯を飾る。ロマネスクを基調とする端正な外観で、地方における昭和初期銀行建築の好例。	建築物	産業3次	2
117	天性寺本堂	和歌山県御坊市	S10／R3改修	旧寺内町に所在する浄土真宗寺院の本堂。入母屋造本瓦葺で正面に一間の向拝を付す。外陣、内陣、脇陣ともに折上格天井を張り、内陣は床を一段上げて外陣境を彫刻欄間で飾る。	建築物	宗教	1
118	榎本家住宅主屋	和歌山県田辺市	M後期／T後期増築	つし二階建の背面に総二階建の角屋を付す。南側に土間を配し、居室は二列四室で床構えを備えた座敷を設け、角屋二階にも座敷を配する。伝統的な構えが歴史的景観形成に寄与する町家建築。	建築物	住宅	1
119	施無畏寺持仏堂(せむいじじぶつどう)及び玄閣	和歌山県有田郡湯浅町	E中期／E末期増築	持仏堂は入母屋造平入本瓦葺で、田字平面の東列に内外陣、西列に座敷を配して縁を廻し、南東に獅子と猿の木鼻や火灯形頭貫で飾る唐破風造の玄閣を付属する。持仏堂東側に玄閣を介して接続する庫裏は、入母屋造妻入本瓦葺で正面に大戸ロや出格子を設け、真壁造漆喰塗で腰下は彫子下見板張とする。持仏堂の南方に南面して建つ山門は一間一戸薬医門。本瓦葺で両脇に袖塀を設け、虹梁、木鼻、男梁、組物に縁形彫刻を施し、大棟の側面は波と龍をあしらひ鯨瓦を載せる。	建築物	宗教	1
120	施無畏寺庫裏		弘化元(1844)頃		建築物	宗教	1
121	施無畏寺山門		E末期		工作物	宗教	1
122	岡山県天神山文化プラザ(旧岡山県総合文化センター)	岡山県岡山市	S37／S50増築、H17改修	前川國男設計による複合文化施設。鉄筋コンクリート造の躯体をT字形に重ねた構成。プレキャストコンクリートのルーバー、ピロティ、吹抜等を用いた奥行のある動的な空間を実現。	建築物	文化福祉	2
123	旧伊原木家住宅主屋	岡山県岡山市	M30／T前期改修、S35頃増築	天満屋創業家の邸宅。木造二階建、片入母屋造棧瓦葺。二階に座敷が充実し、ガラス戸を多用し幾何学紋様の欄間や天井を用いるなど、近代和風住宅の造形の規範となる。	建築物	住宅	2
124	森家(もりや)家住宅店舗兼主屋	岡山県岡山市	M後期／S前期改修	西大寺門前の五福通りに西面する疊間屋。木造二階建、切妻造棧瓦葺。軒をせがいで造とし二階腰下に瓦を貼る。一階正面は壁面後退の改修時に跳上大戸などを移設して歴史的景観を継承する。	建築物	住宅	1
125	野口家住宅店舗兼主屋	岡山県岡山市	E末期／M前期・T前期・S前期改修	五福通りに西面する旧穀物商の店舗兼主屋。南北に並ぶ江戸末期建築の町家二棟を繋げた看板建築。連続アーチで装飾したモルタル塗の外観が通りの歴史的景観を形成する。	建築物	住宅	1
126	久山家住宅店舗兼主屋	岡山県岡山市	M前期／S前期・H22改修	五福通りの中央部に位置する旧薬屋の店舗兼主屋。木造二階建、切妻造棧瓦葺。一階は正面から矩手に土間を配し、上手に旧薬剤室を設け、二階には床、付書院を備えた続き間座敷を設ける。	建築物	住宅	1
127	長島愛生園恩賜記念館(旧恩賜道場)	岡山県瀬戸内市	S20／S25・同60頃改修	長島愛生園内に位置する、皇太后の御下賜金で建てた旧恩賜道場。木造平屋建、切妻造妻入棧瓦葺で崖上に張り出す南端部に地階を設ける。外壁正面腰部は園内製造のタイル貼。	建築物	文化福祉	1
128	旧邑久(おく)高等学校新良田(にいらだ)教室講堂	岡山県瀬戸内市	S32／H2頃改修	全国のハンセン病療養所内で唯一設置された旧高校の講堂。木造平屋建、切妻造妻入で入口に寄棟の庇を付し、内部は一室で奥にステージを設ける。あらいそ会館の愛称で親しまれた講堂。正門は旧高校入口に建つ校門で、鉄筋コンクリート造の門柱を一对に立て、モルタル洗出し仕上に横目地を切り石積風とする。	建築物	学校	1
129	旧邑久高等学校新良田教室正門		S33		工作物	学校	1
130	十坪(とつぽ)住宅(徳島路太利)(とくしまろうたり)	岡山県瀬戸内市	S13／S中期増築	ハンセン病患者の住宅不足解消のため、徳島ロータリークラブの寄付で建てた住居。平屋建切妻造棧瓦葺。南東の浴室などの増築部に園内生活の変遷を残す。	建築物	住宅	1
131	元浄寺(かんじょうじ)本堂	広島県安芸高田市	T10／H29改修	元浄寺は浄土真宗寺院。本堂は正面柱間七間、入母屋造棧瓦葺で正面に向拝を付す。柱を跨いで取付く内外陣境の欄間彫刻など、随所に多彩な彫刻を飾り立てた、地元の名工西谷庄一による近代の大規模仏堂。土蔵造の経蔵は宝形造棧瓦葺で、外壁は漆喰塗、腰下はモルタル洗出し仕上とし、内部は一室の板敷で棹縁天井を張る。鐘楼は入母屋造棧瓦葺で、大棟両端に鯢、隅棟に波を載せ、組物は実肘木付三斗組、中備は藁股、軒は一軒半繁垂木とし、桁内に格天井を張る。	建築物	宗教	2
132	元浄寺経蔵		S12／H29改修		建築物	宗教	1
133	元浄寺鐘楼		S37		工作物	宗教	1

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
134	津峯(つのみね)神社本殿	徳島県阿南市	E末期	津乃峰山山頂の覆屋内に建つ神社本殿。一間辻流造こけら葺、正面軒唐破風付。豊かな彫刻で装飾を施す質の高い本殿。	建築物	宗教	2
135	旧富本家住宅洋館	徳島県吉野川市	S7	富本家は藍商人の分家で本家を補佐し、郵便局長を務めた。洋館は木造二階建、寄棟造棧瓦葺で正面に車寄せを付す。応接室やダンスホールなどの床は寄木貼、天井はメタルシーリングとするなど細部意匠を凝らした良質な洋風建築。裏座敷は南方の洋館と廊下で接続する接客用の座敷。床、床脇、付書院を備えた二間続の座敷を配し、床廻りや建具、欄間などに意匠を凝らした、質の高い近代和風建築。蛭家は木造二階建、片入母屋造本瓦葺の蛭室。外壁は真壁漆喰塗、一部堅板張で東面に下屋を付す。納屋は木造二階建、切妻造平入本瓦葺で、北面に下屋を付す。芋蔵は蛭家の南隣に建つ食料貯蔵用の倉庫。真壁造中塗仕上で内部は桁行中央を間仕切り、かつては夫々に貯蔵穴を設けていた。給水塔は敷地中央北寄り、洋館と裏座敷の間に建つ。鉄筋コンクリート造でコ字型断面の脚部の上に水槽を置く。外壁はモルタル塗仕上。本門は敷地の東面南寄りに位置する正門。鉄筋コンクリート造の門柱はモルタル洗出仕上とし、鉄扉を吊る。中門は洋館南東隅に取付き、洋館東側を南北に区画する塀に接続する門。鉄筋コンクリート造で本門と意匠を揃える。棟門は洋館と蛭家間の南端に位置し、敷地を南北に区画する腕木門。本柱足元を花崗岩製柱で固定し、両脇に袖塀を付す伝統的な形式の門。石垣塀は敷地北面東寄りに位置し、和泉砂岩を用い棧瓦葺屋根を載せる。	建築物	住宅	2
136	旧富本家住宅裏座敷		S8		建築物	住宅	2
137	旧富本家住宅蛭家		T15		建築物	住宅	1
138	旧富本家住宅納屋		S2		建築物	住宅	1
139	旧富本家住宅芋蔵		S中期		建築物	住宅	1
140	旧富本家住宅給水塔		S前期		工作物	住宅	1
141	旧富本家住宅本門		S前期		工作物	住宅	1
142	旧富本家住宅中門		S前期		工作物	住宅	1
143	旧富本家住宅棟門		S前期		工作物	住宅	1
144	旧富本家住宅石垣塀		T後期		工作物	住宅	1
145	旧山瀬郵便局	徳島県吉野川市	T2／S13増築	伊予街道沿いの富本家の敷地に建つ旧郵便局舎。正面に玄関ポーチを設けて上部を出窓とし、破風飾付の千鳥破風を載せ、縦長窓上部にペディメント風の底を置く。大正初期の地方局舎の姿が通りの歴史的景観を形成する。	建築物	官公庁舎	1
146	坂本家住宅主屋	愛媛県東温市	E末期／M中期増築	坂本家は改庄屋格の旧家で讃岐街道沿いに敷地を構える。主屋は入母屋造本瓦葺で、正面に入母屋造の角屋を突出させ二階を書斎とする。内部は松丸太の豪快な架構を見せる土間や、床と床脇、付書院を備える座敷を備える。新部屋と離れは木造二階建、入母屋造棧瓦葺の離れ座敷。新部屋は、一階に端正な床構えや半円形の欄間を備えた座敷、二階に卍型の棹縁天井など趣向を凝らした数寄屋風の座敷を配する。近代和風の好例。離れは二階に一六畳の大広間を配し、四間通しの棹縁や、瀟洒な平書院など、贅を尽くした数寄屋風意匠とする。座敷門は切妻造本瓦葺の薬医門で門扉は堅板張の両開戸とし、八双金具や唄金具を打つ。	建築物	住宅	2
147	坂本家住宅新部屋		M中期		建築物	住宅	2
148	坂本家住宅離れ		M29頃		建築物	住宅	2
149	坂本家住宅座敷門		M中期		工作物	住宅	1
150	石炭会館	福岡県北九州市	M38	旧若松石炭商同業組合の事務所。木造二階建、寄棟造棧瓦葺で、矩形平面の正面中央にドリス式オーダー風柱を用いた玄関ポーチを付す。石炭産業による往事の繁栄を今に伝える。	建築物	産業2次	1
151	千榮寺本堂	福岡県久留米市	S34／R6改修	菊竹清訓の設計による曹洞宗寺院の本堂。正面に列柱廊を配し、壁は色目地を用いたフランス積風煉瓦貼。縦長窓、丸窓を配し、屋根は切妻造妻入で鬼瓦、相輪を載せる。	建築物	宗教	2
152	児嶋家住宅主屋	福岡県太宰府市	M後期／S35・同40代改修	児嶋家は庄屋を務めた旧家で水城村村長を出した家柄。主屋は木造平屋建一部二階建で入母屋造棧瓦葺とし、正面に式台玄関を設け、西に土間、東に六室を配し、一七畳半の座敷は長押を廻し床の間、床脇、付書院を備える。米蔵は土蔵造一部二階建で外壁を漆喰塗とし、腰は海鼠壁で軒に鉢巻を廻す長大な土蔵。門及び塀は座敷前の庭を画して矩折れに配し、格式ある表構えが歴史的景観の形成に寄与する。	建築物	住宅	2
153	児嶋家住宅米蔵		M26		建築物	住宅	1
154	児嶋家住宅門及び塀		M後期／S60改修		工作物	住宅	1
155	旧一心楼主屋	福岡県直方市	T前期／S中期増築	旧二字町遊郭の角地に位置する妓楼建築。主屋は二階建棧瓦葺で東西に並べた入母屋造の建物を繋ぎ、北面中央に玄関を設ける。北西隅の土間に面して顔見せ部屋を配し、その境に高欄を設けて装飾する。内部は中廊下沿いに多数の座敷を配する。主屋正面中央に表門及び袖塀を配し、二棟の入母屋造建物間の前庭を画する。門は腕木門棧瓦葺で腰高格子戸を立てる。欄間は漆喰塗で木瓜形の窓を設け、遊郭建築の正面景観を整える。	建築物	住宅	1
156	旧一心楼表門及び袖塀		T前期		工作物	住宅	1
157	孤風院	熊本県阿蘇市	S51／H2改修	建築家木島安史が、明治四一年建築の熊本高等工業学校講堂を阿蘇の別荘地に移築し、改修した住宅兼アトリエ。旧講堂の外観を維持しつつ内部は吹抜のアトリエとした木島による再生建築の佳品。	建築物	住宅	2
158	稗方(ひえがた)家住宅主屋	熊本県宇城市	M前期／S28増築、同50代・R2改修	造酒屋の隠居屋敷の主屋。つし二階建、入母屋造棧瓦葺で、南、西面に下屋を付し、庭を望む。東を土間とし、西に五室を配す。南西座敷は床脇を仏間とし、欄間の組子など丁寧なつくりとする。	建築物	住宅	2

	名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	種別	基準
159	坂井家住宅主屋	熊本県上益城郡 益城町	E末期／T後期増築、 S30頃・R2・同5改修	坂井家は在御家人の家柄。主屋はつし二階建、切妻造平入で、外壁は真壁で漆喰仕上。内部は東の土間に太い梁組をみせた豪壮なつくりで、西に六室を配する、大規模で地域景観の核となる主屋。納屋は二階建、切妻造平入、棧瓦葺で一階は一室の土間とし、北面を吹放ち、二階は二室の板敷で北面に二箇所荷揚げ口を開ける。米蔵は二階建、切妻造妻入で、正面に下屋を付す。外壁は真壁で漆喰塗、各階内部は一室で、一階は土間、二階は板敷とする。	建築物	住宅	1
160	坂井家住宅納屋		M37／R2改修		建築物	住宅	1
161	坂井家住宅米蔵		T12／R2改修		建築物	住宅	1
162	城本家住宅主屋	熊本県上益城郡 益城町	M前期／S前期・R元・ 同6改修	主屋は平屋建一部二階建、西は切妻造、東は入母屋造で、西に土間、東に八室を配する。座敷の組子や彫刻欄間は繊細なつくりで豪農らしい大規模民家。蔵は二階建、切妻造妻入、棧瓦葺の米蔵。外壁は真壁漆喰塗、腰は鯨子下見板張とする端正な外観が敷地南東の景観をつくる。	建築物	住宅	1
163	城本家住宅蔵		M40／R元改修		建築物	住宅	1

注

建設年代:Eは江戸、Mは明治、Tは大正、Sは昭和、Hは平成、Rは令和の略。

種別:土木は土木構造物、工作物はその他工作物の略。

基準:1は国土の歴史的景観に寄与しているもの、2は造形の規範となっているもの、3は再現することが容易でないもの。